

① 平成14年度公益法人個別調査票

② 「公益法人の設立許可について」の実施状況調査

- 2) 公益法人ホームページ開設状況調査
- 3) 平成14年度公益信託概況調査
- 4) 公益法人調査票 (含代表者略歴書)
- 5) 内部留保に関する調査
- 6) 学会法人の登録・会員状況等調査
- 7) 日本学術会議の第19期登録状況調査
- 8) 一定規模以上の法人の外部監査に関する調査
- 9) 補助金等, 委託費の交付状況調査

- ・ 秋季大会開催に要する経費等の交付について
北海道支部宛
会場費及び運営費

2,435,000円 (9月6日)

理事会費 50,000円 (10月2日)

- ・ 平成15年度科研費補助金 (科学研究費, 研究成果公開促進費) の公募について
各支部へ周知
- ・ 平成14年度「東レ科学技術研究助成候補者」
を気象学会より1名推薦
- ・ 著作権著作権協議会, 学術著作権協議会から
著作権料が分配された。

会計…2002年9月分の収支報告

天気…Vol. 49 No. 10 (2002年10月号) の掲載記事と
Vol. 49 No. 11 (2002年11月号) 掲載予定記事

の報告。

気象集誌…若手の研究者からの集誌への投稿を促進
するため, 集誌編集委員が大会発表の中から
優れた発表を選び, 顕彰するというアイデア
がある。

講演企画…2003年春季大会の参加費で4日目の当日
参加は半額とすることが第2回常任理事会で
決定されたが, これは私費の場合に限ること
とする。

各賞…学会賞, 藤原賞とも, 10月末に候補者推薦を
締め切るが, まだ新たな候補者推薦がない。
国際学術交流…今年前半は旅費補助の申請がなかつ
た。

- ・ 9月に上海で日中韓3学会の打ち合わせが行
われた。3学会とも交流の趣旨に賛同し, 覚
え書きを交換したことが報告された。

電子情報…2002年9月1~30日の気象学会ホーム
ページのアクセス状況 (53,573件)

- ・ メイリングリスト配信記録: 9月分 (0件)

3. 会員の新規加入等について

新入会員9名を承認, 退会5名, 10月7日現在,
会員数4,496名 (内, 通常会員4,022名)。

4. 第32期評議員会の議題と人選について

第32期第2回常任理事会で示された方針に従い,
8人の候補者が挙げられた。

5. 2003年度事業計画 (案) について

今後内容を改訂していくこととする。

2003年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦募集

日本気象学会は, 研究費・研究環境に恵まれない
方々の研究・調査を奨励するために, 「日本気象学会
奨励金」制度を1970年に設けました。その後, 小・
中・高等学校で地学教育に携わっている先生方のな
かで, 特に実践的な気象教育を進めている方々も奨
励するように, 選考範囲を拡げました。さらに1998
年には, 「奨励金」を表彰に重点を移した「奨励賞」と
改め, 引き続き毎回3件程度の表彰をしております。

奨励賞受賞候補者推薦委員会は, 受賞者選定規定
に基づいて, 候補者を理事会に推薦します。つきま
しては, 広く候補者を募集しますので, 次の要領に

よって2003年度の受賞候補者をご推薦下さい。自薦
も歓迎します。なお, 日本地学教育学会にも推薦募
集案内の通知を依頼しています。

2002年12月

記

締切: 2003年2月28日 (金)

送付先: 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-4
気象庁内日本気象学会事務局気付
奨励賞受賞候補者推薦委員会

用紙: A4判縦, 横書き

推薦書および添付資料

1. 研究題目（推薦対象となる研究調査または教育活動の内容を簡潔に示すもの）
2. 受賞候補者氏名（ふりがな）、所属、連絡先、略歴
3. 推薦者氏名、所属、連絡先
4. 推薦理由（1500字以内）
受賞候補者の研究環境（指導者、研究時間、研究費等）について触れる。
5. 研究成果の概要（1500字以内）
これまでの研究調査または教育活動に関する出版物、報告、資料等（のコピー）を添付する。

募集概要

1. 気象学・気象技術に関するテーマについての研究・調査、および現場における気象教育の実践、教材の開発など気象教育に関連した研究調査を対象とする。（研究としての完成度の高さは必要条件ではない）
2. 候補者は研究環境（指導者、研究時間、研究費）に恵まれていないことが条件である。従って、大学あるいは研究機関に勤務または在学し、経常あるいは特別研究費の配分を受けて気象学の研究に従事する者は、原則として奨励賞の対象外である。なお候補者は気象学会員である必要はない。
3. 選考にあたっては、過去の調査・研究・実践の経歴が豊富なことを重視する。関連学会、関連研究会、関連機関の調査研究会等に発表または投稿がなされていることは、業績を評価するための材料として考慮する。
4. 2003年度の奨励賞贈呈は、秋季大会（仙台、10月15～17日予定）で行う。

1998年度までの「奨励金」受領者

(70) 長野美文, 久保田 効, (71) 山川 弘, 竹内丑雄, (72) 杉山清春, 竹内 新, 地迫良一, 深津 林,

清水喜允, (73) 加藤一靖, 小岩清水, 村松照男, (74) 矢野兼三, 内山文夫, 櫃間道夫, (75) 岸田和博, 鈴木和史, (76) 山田幹夫, 力武恒雄, 松村三佐男, (77) 小形 明, 宮川和夫, 永沢義嗣, 佐々木芳春, (78) 島村泰正, 伊豆味正吉, 春日 信, 浦野 弘, (79) 木村 悠, 坂上公平, 小柴 厚, (80) 山中 博, 若原勝二, 中井公太, 横山 博, (81) 細野正俊, 西本洋相, (82) 西田耕造, 山内博行, 原嶋宏昌, (83) 田頭正広, 渡部浩章, 鈴木欣也, 丹 英二, 長島 真, (84) 平 隆介, 加藤敏彦, 柴山元彦, (85) 中田隆一, 水野 量, 名越利幸, (86) 大奈 健, 江上 公, 半田 孝, 瀧島幸市, (87) 入田 央, 三品 博, 榊原保志, (88) 大野木和敏, 銘苅真正, 金城勝重, 橋本雅巳, (89) 松本崇司, 松田耕治, 塩澤定道, 有賀公平, 西銘宜正, (90) 横田寛伸, 松村 哲, (91) 榎野泰夫, 浅野浅春, 岡田哲也, 居島 修, (92) 中田裕一, 川野 浩, 今 勝義, (93) 木俣昌久, 吉田洋一, 下畑五夫, 植田 隆, 古川善朗, (94) 前田 宏, 石原昭史, 裏川一雄, (95) 小沢英司, 河合宏一, 中吉一行, 西岡佐喜子, (96) 四宮茂晴, 大鹿清司, (97) 山下龍平, 花宮廣務, (98) 上田崇裕, 金森恒雄, 坪田幸政

2002年度までの「奨励賞」受賞者

(99) 須田卓夫, 松浦健次, (00) 加藤 廣, 黒良龍太, (01) 出口 一, 大久保 篤, 加治屋秋実, (02) 大沼啓人, 上口弘晃, 平松和彦, 森岩 聰

日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦委員会

担当理事：藤部文昭, 岩嶋樹也, 坪田幸政,
大西晴夫, 牧原康隆, 村松照男,
佐々木秀行, 平木 哲, 米谷恒春
委員：城尾泰彦, 高橋忠司, 原 昌弘